大商ニュース

7 2025/25（金） No.1381

編集発行　大阪商工会議所
〒540･0029　大阪市中央区本町橋2番8号
☎06（6944）6324
定価1部132円（送料共）　購読料は会費、負担金に含む
毎月10、25日発行

©大阪商工会議所2025

ホームページアドレス
https://www.osaka.cci.or.jp/

＜特集＞万博　大阪ヘルスケアパビリオン「リボーンチャレンジ」～ＳｅｒｉｅｓＡ；セレクション～輝く未来社会の創り手ここにあり～ 6

大阪商工会議所が実施するリボーンチャレンジが８月12日から大阪・関西万博会場内の大阪ヘルスケアパビリオンで始まる。

議員紹介・談話室 根本　浩二氏 2

ウェブ商談マッチング成功事例 5

採用担当者同士の就職情報交換会 5

活躍する女性リーダーを表彰

大阪商工会議所は第４回「活躍する女性リーダー表彰（愛称：ブルーローズ表彰）」を実施する。

これは企業で女性役員・女性管理職登用を推進するために2022年度に創設。主に企業活動で顕著な業績をあげている女性リーダーを表彰し、今後一層の活躍とともに、ロールモデルとして後進育成への寄与を期待している。

第１～３回で合計124人が受賞。16～20年度に実施した「大阪サクヤヒメ表彰」を合わせると受賞者は351人。歴代受賞者はセミナー登壇のほか、有志グループで次世代育成やＳＤＧｓ、万博関連の取り組みにも貢献している。

応募は10月１日まで。選定委員会（委員長＝長谷川惠一・エール学園総長）による審査を経て受賞者を決定し、来年３月５日に表彰式を行う。

受賞者には会頭名の表彰楯を贈呈する。

問合せ　研修・採用支援担当 ☎6944・6499

金属を科学する大阪冶金興業の挑戦～２０２５年大阪・関西万博リボーンチャレンジへの参画～

寺内俊太郎氏

大阪冶金興業の寺内俊太郎社長が２０２５年大阪・関西万博の大阪ヘルスケアパビリオン出展への取り組み、人工ルビーやテイラーメイド３Ｄ人工骨など関西大学との産学連携による成果などを紹介し、次世代の経営者に託す想いを語る。寺内社長のインタビュー映像も上映する。

日　時　８月29日（金）14：00～15：30
場　所　大阪企業家ミュージアム
問合せ　大阪企業家ミュージアム ☎4964・7601

◆個人情報の取り扱い　大阪商工会議所が主催するセミナーなどの参加申込書にご記入いただいた情報は、大商からの各種連絡・情報提供に利用するほか、講師には参加者名簿として提供します。

企画列車運行やイベント出店

大阪府南部の食の魅力発信

大阪商工会議所グレーターミナミ推進委員会（委員長＝遠北光彦・南海電気鉄道会長兼CEO）は9月27日、南海電気鉄道とともに、企画列車「グレーターミナミTRAIN」を初実施する。あわせて、なんば広場で同27、28日に行われるイベントの特設ブースに出店し、大阪府南部の食の魅力を一体的に情報発信する。

グレーターミナミは、大阪府南部（泉州・南河内エリア）と大阪都心南部（難波、新今宮、阿倍野・天王寺・上本町エリア）を一体的な都市経済圏として発展を目指す構想で、大商が2019年から提唱している。

今回の企画列車は、同構想を具体化する取り組みの一環。南海電気鉄道の車両を利用して、午前は南海本線（なんば駅⇔みさき公園駅）、午後は高野線（なんば駅⇔林間田園都市駅）で、エリア内の食の魅力を盛り込んだランチやスイーツを提供するほか、抹茶やフルーツ大福づくりの体験、地元産飲料の提供、トークショーなどを開く。

また、企画列車の運行とあわせて、なんば広場で開かれるイベントの特設ブースでエリア内の事業者が地元食材の加工品などを2日間、販売する。

グレーターミナミは、しらすや泉たこなどの水産物、水なすやいちごなどの農産物が豊かな食の都であるが、その魅力がエリア外であまり知られていない。大商は、この取り組みを通じて同エリアの食によるブランディングを目指す。

企画列車「グレーターミナミTRAIN」に取り付けるヘッドマーク。（上から）南海本線、高野線

▼詳細はこちら

【問合せ】地域振興担当 ☎6944・6323

記念撮影に臨む（左から）フィリピン商工会議所のエヌニナ・マンジオ会頭と大商の鳥井信吾会頭＝9日、大商

フィリピン商工会議所正副会頭ら来阪

鳥井会頭「人材分野など連携深化を」

フォーラムで開会あいさつをする大商の廣瀬恭子副会頭＝9日、大商

大阪商工会議所は9日、フィリピン商工会議所のエヌニナ・マンジオ会頭が率いる視察団の来阪にあわせ、独立行政法人中小企業基盤整備機構とともに、「投資促進フォーラム」、フィリピン企業と日本企業との「個別商談会」を大商で開いた。

フォーラムに先立ち、大商の鳥井信吾会頭、廣瀬恭子副会頭がフィリピン商工会議所のマンジオ会頭ほか副会頭ら幹部と懇談。大商は同会議所を含むアセアン主要6カ国の会議所と連携し、2023年に「日本アセアンビジネス促進プラットフォーム」を設置し、さまざまな事業を実施している。マンジオ会頭は「人材、デジタル、脱炭素などさまざまな分野で大商との連携を一層推進したい」と述べ、鳥井会頭は「人材分野をはじめ、連携関係をさらに深めていきたい」と応じた。

フォーラムでは、マンジオ会頭、廣瀬副会頭の開催あいさつに続き、在大阪フィリピン総領事館、フィリピン商工会議所副会頭や関係者が講演し、フィリピンへの投資の魅力、同国が求める日本の技術、日本企業にとってのビジネスチャンスについて紹介。個別商談会では、製造業のほか、人材、IT、建設、不動産など幅広い分野のフィリピン企業14社と日本企業との76件の商談が活発に行われた。

【問合せ】国際部☎6944・6400

五代没後140年特別展示「五代友厚と歩んだ大阪」

8月5日から

大阪企業家ミュージアム（館長＝宮本又郎・大阪大学名誉教授）は、大阪商工会議所初代会頭・五代友厚の没後140年を機に、8月5日から特別展示「五代友厚と歩んだ大阪」を開く。

鉱山経営や貿易会社設立など多くの事業を興したほか、大商や大阪取引所などを設立し、大阪経済発展の礎を築いた五代の多彩な活躍をパネルで紹介。半田銀山の復興をめざし奮闘する五代を描いた『銀色の路―半田銀山異聞―』（週刊ヤングジャンプ」連載中）の複製画も数点展示する。明治維新で衰退する大阪の発展へ道筋をつけた五代友厚のあふれる企業家精神に触れる機会。11月21日まで。

【問合せ】大阪企業家ミュージアム☎4964・7601

新鮮さが光る岸和田のしらす

味わう グレーターミナミ

泉州生しらす（岸和田市）　＜4＞

泉州生しらすは、栄養豊富な大阪湾で育つことから脂乗りが良く、鮮度も抜群だ。ぷりぷりとした食感と優しい甘みが特徴。岸和田港で水揚げされたしらすは、すぐに競りにかけられ、新鮮なまま地元の市場や飲食店に届けられる。

泉州生しらすの鮮度を保つ秘密は、漁獲後すぐに氷締めし、温度と塩分を調整したシャーベット氷で一時保管、その後真空パックと急速冷凍を行う処理工程にある。これにより提供される「泉州海鮮 きんちゃく家」の生しらす丼は、地元客や観光客に大人気である。

また、冷凍生しらすや「岸和田ブランド」の認定品であるしらすちりめんは、ふるさと納税の返礼品としても利用されており、遠方の方も泉州の味を楽しめる。

かつて「大阪の海は汚い」と言われていたが、今は水質も改善され、「大阪湾の魚はおいしい！」と自信を持っておすすめできる。

（岸和田商工会議所）

当連載では、グレーターミナミの各商工会議所が各エリアの自慢の食体験について紹介し、その魅力を１年かけてお伝えします。

▼詳細はこちら

大商女性会

通常総会に会員112人が集う

大阪商工会議所女性会（会長＝久保田光恵・アークティック代表取締役）は6月26日、2025年度通常総会を大阪市内で開き、112人の会員が出席した。

総会では、久保田会長のあいさつに続き、2024年度事業報告・収支決算（案）、2025年度事業計画・収支予算（案）を承認した。

その後の昼食懇談会では、鳥井信吾会頭、相良暁副会頭、井内摂男専務理事、近藤博宣常務理事・事務局長を来賓に迎え、鳥井会頭の乾杯発声により開会。出席者は、和やかに昼食を楽しんだ。続いて、相良副会頭が「300年企業のさらなるチャレンジ」と題して講演した。

大商女性会は、女性経営者の資質向上と交流を目的に積極的に活動している。

問合せ　総務担当☎6944・6215

商品開発の流れ 実践的に学ぶ

セミナー・交流会とゼミ

大阪商工会議所は、主に製造事業者が商品開発の流れを実践的に学び、BtoBからBtoCへ事業領域を開拓できるよう支援している。

8月22日には第1弾として「商品開発のためのブランディングセミナー・交流会」を開く。全国の町工場で職人と連携した商品開発で多数の実績を持つセメントプロデュースデザインの金谷勉代表が、ブランディング戦略や商品開発手法について講演。続いて、組織を巻き込み、新ブランド「イルミーロ」を立ち上げた岡本硝子（千葉県柏市）の藤原心経営企画本部事業推進部部長が取り組み事例を紹介。セミナー後には交流会も開く。

9月19日から「新商品開発ゼミ」を開く。BtoC向けの商品開発を目指す中小事業者が新商品プランを練り上げ、最終回でバイヤーなどにプレゼンを行う。ゼミ修了後も、商品開発への伴走支援や展示商談会への出展などを支援する。

セミナー・交流会は、8月22日午後3～7時、大商で。ゼミは9月19日～来年1月27日（全5回）、大商で。ゼミ参加には事前書類審査あり。

【問合せ】経営相談室☎6944・6472

マダムミクロ

今年の夏は……

私の趣味は登山であり、夏にはテントを担いで縦走する。昨年は山形・福島・新潟の県境に位置する飯豊山に登った。標高は2105㍍とアルプスの3千㍍級には及ばない。しかし、体力の消耗は激しくバテバテで登頂した。飯豊山は古来より信仰の山であり、登山道は参詣道でもある。先人が歩いた踏跡を歩くのは極めて趣が深い▼奈良が誇る百名山に大台ケ原がある。現在は車で簡単に行く事が出来る。大台ケ原も古来より信仰の山だ。今は殆ど利用されていない尾鷲道が通じている。名前の通り尾鷲まで通じている。筆者は過年度に猪に襲われた経験も。通好みの登山道だ▼先日、イノベーション研究の第一人者のクリステンセンの著書「ジョブ理論」を改めて読み返した。初回読んだ感想は「これって理論？」だった。今回読み返すと「ビジネスモデルの把握に活用できる！」と感じた。恩師に伝えると「ペイフォワード！あなたの役割はあなたが理解したことを噛み砕き、経営者に伝え、企業変革を促す事ですよ」と言われた▼夏山シーズンの到来だ。先人の息吹を感じる事が出来る登山道を歩きたい。勿論、本も持参する予定だ。（お松）

大商ニュース WEB版

「大商ニュース」WEB版は、大商のホームページからご覧いただけます。

https://www.osaka.cci.or.jp/dnews/
ログインＩＤ　d2025

富山県が万博でイベント
東副会頭が視察

大阪商工会議所の東和浩副会頭は、富山県の新田八朗知事の招待を受け6月27日、大阪・関西万博のEXPOメッセ「WASSE」に設けられた富山県のブースを訪れ、北陸新幹線の早期全線開業に向けて協働する富山商工会議所の庵栄伸会頭らと交流を深めた。

富山県ブースは、「寿司といえば、富山～ウェルビーイングな環境の体感～」をテーマに、伝統工芸、自然、寿司の3つのブロックで構成。最新の冷凍技術で作ったぶりと白エビの寿司の試食や、伝統工芸の実演、立山連峰から富山湾まで高低差4千㍍の多様な自然に触れる没入型映像などで魅力を発信。あいさつに立った新田知事は万博をきっかけに富山県の関係人口を増やしたいと述べた。

北陸新幹線の敦賀開業により大阪・富山間の移動は29分短縮。富山県は、関西との観光面・経済面での開業効果の最大化を目指している。

【問合せ】地域振興部☎6944・6323

（左から）大商の東和浩副会頭、富山県の新田八朗知事、富山商工会議所の庵栄伸会頭＝6月27日、大阪・関西万博会場

英国経営者協会が来阪
黒田副会頭 歓迎式典であいさつ

大阪・関西万博を機に来阪した「英国経営者協会」の訪問団を歓迎する大阪府主催のレセプションが8日、大阪市内で開かれ、大阪商工会議所から黒田章裕副会頭が参加した。

国際金融都市・大阪の実現に向け、行政や経済団体、関係機関が一体となって取り組むなか、大阪府の吉村洋文知事が2022年に英国を訪問。同協会と懇談し、万博に合わせた来阪を呼びかけたところ、日本市場に関心のあるメンバー27人の今回の来日につながった。

あいさつに立った黒田副会頭は、マンチェスターやテムズバレーと大商の提携関係を紹介し、「英国経営者協会の皆様との本日の出会いが、日英間のビジネス関係のさらなる強化につながることを祈念したい」と述べた。

【問合せ】企画広報室☎6944・6304

一本締めの音頭をとる大商の黒田章裕副会頭＝8日、大阪市

談話室

NTTドコモ
執行役員　関西支社長
根本（ねもと）　浩二（こうじ）　氏

前任地は九州支社。「九州と比べると、関西の規模には圧倒されます」

人が集まる場所も多く、より高速・大容量なSub6の基地局を大阪環状線内で1・4倍に拡充、梅田や難波、心斎橋周辺でも重点的にSub6を配備していく。

大阪・関西万博では、開幕初日、通信他社とともに、非常につながりにくい状態に陥った。

南海トラフ大地震に危機感

オープンを待つ人たちが東ゲートに集中。さらに、中止されたものの自衛隊・ブルーインパルスの飛行を見に来た観客らもスマホを開いた。多くの人が通信量の大きい動画を視聴、通信がひっ迫した。翌日には、会場周辺に移動基地局も配備、通信環境を改善させた。

能登半島地震では、関西支社からも応援部隊を出した。九州支社では、豪雨災害も経験。本社では、ネットワーク保全の責任者も経験している。

このため、南海トラフ大地震には、非常に強い危機感を持っている。「災害時には、固定電話より携帯に頼る人が圧倒的に多い。だから、つながる状態を確保するのが一番大事なんです」と力を込める。

過去の災害での教訓を生かし、基地局への予備電源の強化や伝送路の多ルート化など、通信サービスの途絶による影響を最小限にとどめる体制を構築している。それでも途絶えそうなときは、自治体の役場や地元企業に、臨時基地局の設置をお願いするという。

ただ、何重に対策を施しても「まだ安心はできない」と気を引き締める。

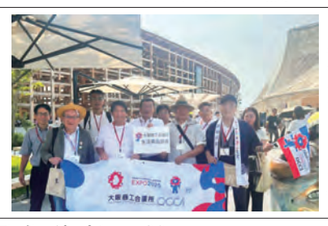
座右の銘は、人事を尽くして天命を待つ。「『やるべきことをしっかりやれば、後はどうにかなる』という気楽な気持ちで受け止めています」（細）

生活用品部会
大阪・関西万博を視察

大阪商工会議所の生活用品部会は1日、「大阪・関西万博視察会」を開いた。水野明人部会長（ミズノ社長）をはじめ、10人が参加した。

はじめに、大商と大阪産業局が企画・運営し、400社以上の中小企業・スタートアップ企業が週替わりで出展する大阪ヘルスケアパビリオンのリボーンチャレンジエリアを見学。BLUE OCEAN DOMEでは、更家悠介名誉館長の解説を受け、海洋資源の持続的活用と海洋生態系の保護をテーマとした映像などを鑑賞。ORA外食パビリオンでは、象印マホービンが販売する、世界の料理を取り入れた「万博おにぎり」をおにぎりロボットが握る様子を市川典男社長の説明で見学。大屋根リング下のベンチで試食した。

【問合せ】地域振興部☎6944・6323



記念撮影に臨む生活用品部会の皆さん＝7月1日、万博会場

大阪の中学生と未来社会考える
8月20日、万博会場で

大阪商工会議所は8月20日、女性活躍推進団体「万博サクヤヒメ会議」が主催する催事に共催する。同催事は、未来を担う大阪の中学生とともに、未来社会での働き方や、夢、やりがいなどについて考える。

第1部では、咲くやこの花中学校、四條畷学園中学校、箕面自由学園中学校の3年生が「だったらいいなの社会を考える」をテーマにプレゼンテーションを実施。第2部では、「心身ともに楽しく生きる未来を描こう」をテーマに、登壇者を迎えてパネル討論を実施する。

午後3～5時、夢洲の大阪・関西万博会場で。オンライン可。

【問合せ】研修・採用支援担当☎6944・6499

常議員会開く

大阪商工会議所は18日、第18回常議員会を開き、①会員加入②「2024年度事業報告書（案）」ならびに中期計画「挑戦都市 やってみなはれ！ 大阪プラン」の進捗③「2024年度決算書（案）」④海外機関との連携協定締結⑤なにわ淀川花火大会への協力⑥参与委嘱の承認⑦委員会委員委嘱の承認――について審議し、了承した。

また、①議員の就任・辞任②委員長の補欠選任③企画列車「グレーターミナミTRAIN」の実施と今後の事業展開④次期中期計画の方向性⑤リボーンチャレンジ「SeriesA・輝く未来社会の創り手ここにあり」出展概要――について報告した。

なお、常議員会後の会員数は会員2万3011、団体1004、個人7230の合計3万1245となった。

◆2号議員の選任
◎情報・通信部会（4日）
中沢正和・オージス総研顧問
◆委員長の選任
◎ライフサイエンス振興委員会（3日）
上野裕明・地方独立行政法人大阪市民病院機構理事

掲示板

◆協会けんぽ大阪支部からのお知らせ　マイナ保険証をお持ちでない方へ「資格確認書」をお送りします。従前の健康保険証をお持ちの方が対象です。◎協会けんぽマイナンバー専用ダイヤル☎0570・015・369

◆毎月勤労統計調査「特別調査」にご理解・ご回答を　8月上旬から対象調査区内の全事業所に統計調査員がお訪ねし、常用労働者数などを調査します。そのうち常用労働者1～4人を雇用する事業所には、賃金や労働時間、雇用状況を調査いたします。◎大阪府総務部統計課☎6210・9200

タジキスタンと大阪の商工会議所が相互協力覚書を締結

大阪商工会議所は6月26日、タジキスタン共和国商工会議所と相互協力覚書を締結した。

これは、万博ナショナルデーを機に来阪したタジキスタン共和国商工会議所や同国政府機関からの要望を受け、それに応えたもの。

大商としても、今後の成長が期待される中央アジアとの関係構築、ビジネス交流促進の一助となることを期待している。

署名は、同日大商で開かれたビジネスフォーラム内で、タジキスタン共和国商工会議所のラジャブゾダ・ウスモン会頭代行（**写真右**）と、大商の近藤博宣常務理事・事務局長（**同左**）が行った。

タジキスタンは、豊富な鉱物資源や世界有数の水力発電能力を有する。同フォーラムでは、そうした同国の魅力、今後重視している外資誘致分野とその優遇政策、観光の魅力についても紹介された。

レソトと大阪の商工会議所が相互協力覚書を締結

大阪商工会議所は1日、レソト商工会議所と相互協力覚書を締結した。この覚書は、万博を足掛かりに大阪企業との関係構築を目指す同国代表団の要望に応えたもの。大商としても、注目の高まるアフリカ諸国とのビジネス交流促進と活性化の契機となることを期待している。

署名は大阪・関西万博のレソトナショナルデー当日に、万博会場で開かれたフォーラム内で行われた。レツィエ3世レソト王国国王と同王妃が見守る中、レソト商工会議所を代表してレソト開発公社のモリセ・ラマイリCEO（**写真左**）と大商の近藤博宣常務理事・事務局長（**同右**）が覚書に署名した。

レソトは南アフリカ共和国に囲まれた内陸国ではあるものの、高地にあり冷水が豊富。トラウト（にじます）の養殖に力を入れており、生産量の一部が日本に輸出されるなど、今後の展開に関心が寄せられている。

中国国際貿易促進委員会陝西省分会と大商が連携に関する覚書を締結

大阪商工会議所は10日、中国国際貿易促進委員会陝西省分会と、連携に関する覚書を締結した。

署名は、同会の賈正蘭（か・せいらん）会長（**写真左**）と大商の岡広史中国ビジネス委員長（伊藤忠商事常務理事）（**同右**）が行った。

現在、大阪・関西万博の中国パビリオンでは、31の省・市をフィーチャーしたテーマウィーク・デーが順次開かれている。今回の締結は、陝西ウィーク期間（7月8～10日）中に来訪した同省代表団からの、万博を契機とした大阪企業との関係構築の要望に応えたもの。

陝西省は古く長安と呼ばれ、歴代王朝の都として栄えた西安市に省都を置く。現代では、中国内陸部における交通の要衝として、欧州への鉄道輸送で税関業務も可能な「内陸港」機能を有するほか、航空宇宙産業や漢方薬関連の製薬業、石炭加工業などにも強みを持っている。

カナダ・ケベック州政府　国際関係・フランス語圏担当／女性の地位担当大臣が廣瀬副会頭を表敬訪問

カナダ・ケベック州政府の国際関係・フランス語圏担当／女性の地位担当大臣のマルティーヌ・ビロン氏（**写真左**）が6月25日、大阪商工会議所の廣瀬恭子副会頭（**同右**）を表敬訪問した。両者は不確実性の高まる世界情勢の中で、今後も同州と大阪の関係を深めていくことの重要性を確認した。

ラオス首相府付大臣らが廣瀬副会頭と懇談

ラオスのカムチェーン・ヴォンポーシー首相府付大臣（**写真左から5番目**）をはじめ、同国の政府閣僚らは10日、同日開催の大阪商工会議所が共催するフォーラムに先立ち、大商の廣瀬恭子副会頭（**同左端**）と意見交換をした。

カムチェーン大臣は「日本企業にラオスへ積極的に進出してほしい」と述べた。廣瀬副会頭は「こうした最新の投資情報の提供などを通じ、ラオスとのビジネス交流が促進されることを期待している」と応じた。

知的財産を読み解く
＜96＞

杉本特許事務所
所長・弁理士　杉本　勝徳

不正競争防止法⑥

著名商標は商標法でも保護

不正競争防止法第2条第1項第2号に「著名な商品等表示」という規定があることは前回述べた。それに該当する表示である「ソニー」や「サントリー」が典型だが、これらの表示を使用した考えられない事件が起きたことがある。相当以前のことだが、「サントリー」印の「バット」や「ソニー」印の「チョコレート」が販売された。この事件はいわゆる「フリーライド」と言われる著名商標の「ただ乗り」である。

今日でも他人の周知や著名な表示と同一又は似た表示をするケースがある。周知表示（周知商標）に関しては商品が非類似の場合、同一の表示又は同一商標の使用や登録が認められることもあるが、著名表示（著名商標）の場合、商品の類似を越えて非類似の商品の登録はもちろん、使用も認められないというのが同条項の趣旨である。

著名商標の保護は不正競争防止法の規定のみならず、商標法にも重ねて保護する、同法第64条の「防護標章制度」がある。著名商標と認定（ほとんどの場合は特許庁が認定）される商標については、実際に使用していない商品分類においても保護されるのが「防護標章制度」の特徴だ。

ただし同制度の場合、保護される商標は実際に使用されている、又は登録されている商標と同一の商標のみが対象となる。なお防護標章（商標ではない）は10年ごとの更新登録が可能だ。

大商ビジネススクール

８、９月開催の講座・研修

研修・採用支援担当☎6944・6421
kensyu2@osaka.cci.or.jp
場所は原則、大商で。

部下と信頼関係を築き、成長を支援する
部下を育てるためのコミュニケーション講座

大阪商工会議所は「部下を育てるためのコミュニケーション講座」を開催する。

慢性的な人材不足や求められる働き方改革。今ほど、目の前の人材を活かし、その成長をサポートしていくことが求められるときはない。

同講座では、部下育成の心構えを学ぶとともに、部下の自信や自己効力感を育み、部下がよりいっそう力を発揮するための関わり方を学ぶ。

福島清誠氏

前回参加者からは「すぐに実行できそうな、実用的な内容だった」などの声が寄せられている。

講師は、ヒュマナップの福島清誠代表。

８月28日午前10時～午後５時。

自ら主体性を発揮し、チームへの貢献力を高める
主任・係長育成講座＜１＞自己成長編

大阪商工会議所は「主任・係長育成講座＜１＞自己成長編」を開催する。

同講座では、チーム運営ならびに実務の要となる主任・係長（入社８～13年目社員）を対象に、リーダーとして今後のキャリアプランを考えるとともに、自身に対しての周りの期待を考え、求められる役割や責任、立ち居振る舞い、必要な能力について理解する。

伊東廣賀氏

また、組織を一体化し、組織の実行力を高める仕事の進め方を伝授する。

９月17日開催の＜２＞後輩指導編とのセット受講が可能。

講師は、ＣＤＭの伊東廣賀代表。

９月２日午前10時～午後５時。

上司と部下との双方向コミュニケーションで仕事が効率化！成果が上がる！
（一般社員向け）仕事力を上げて成果を出す！報連相レベルアップ講座

大阪商工会議所は「（一般社員向け）仕事力を上げて成果を出す！報連相レベルアップ講座」を開催する。

働き方改革により、労働生産性を向上させるための基本スキルとして、報・連・相の徹底が求められている。仕事のムダ、ダブリ、ミス、トラブルなど、組織が抱える多くの問題はコミュニケーション不足が原因。

同講座では、組織で働く上で仕事をより効率的にする潤滑油ともいえる「報告・連絡・相談」の重要性や目的について振り返り、ビジネスマンとしてのレベルアップを図る。

松尾久美子氏

講師は、マーブルイノベーションの松尾久美子代表取締役。

９月３日午前10時～午後５時。

技術者・技術営業の方が相手にわかりやすく伝えるための秘訣を伝授
技術者・研究者のための説明＆伝え方講座

大阪商工会議所は「技術者・研究者のための説明＆伝え方講座」を開催する。

会議や商談での説明で、伝えたいことを伝えきれていないとモヤモヤする、聞き手がイマイチ理解していない気がする。技術者・研究者の方に様々な場面で使えるわかりやすい説明と伝え方のポイントを伝授する。

渡邊暁美氏

講師は、日本プレゼンテーション教育協会の渡邊暁美氏。

９月４日10時30分～17時30分、ワンストップビジネスセンター大阪本町（大阪市西区）で。

❑やさしい決算書の読み方講座

大阪商工会議所は「やさしい決算書の読み方講座」を開催する。

同講座は、「受講修了直後から決算書を読める、理解できる」を目標に、グループワークやディスカッションを通じて、決算書の構造やそこから見える企業活動の特徴や問題を理解・分析できる力を身につける。簿記や経理の知識は不問。

日　時　８月５日10：00～17：00
講　師　フラッグシップ経営の長尾康行代表取締役社長

実務に役立つ「チェックリスト」を活用した危ない企業の見抜き方
「与信管理」の仕組みと「不正会計」の見抜き方

大阪商工会議所は「『与信管理』の仕組みと『不正会計』の見抜き方」を開催する。

同講座では、与信管理を行うにあたって、取引内容や条件の点検、信用情報の収集・分析の仕方、与信判定の仕方と与信管理の進め方など、各段階の留意点や実務ポイントを押さえる。また、実際の不正事例の内容や手口、改善策を紹介するとともに、実務に役立つ「チェックリスト」を活用した危ない企業の見抜き方・予防の仕方について説明する。

山添清昭氏

講師は、山添公認会計士事務所の山添清昭公認会計士。９月９日午前10時～午後５時。

社会人としての基盤となる「ビジネスマナー」を１日かけて徹底指導
新入・若手社員ビジネスマナー１日【集中】講座

大阪商工会議所は「新入・若手社員ビジネスマナー１日【集中】講座」を開催する。

社会人としてお客様の役に立ち、上司や仲間とお互いに尊重しながら働くためには、ビジネスマナーの習得が必要。

同講座では、社会人としての基礎となる心構えや、組織において求められる役割・行動を学び、ビジネスマナーの重要性について理解を深める。言葉遣いや来客応対・訪問、電話応対など、実践演習を通じて基本マナーを身につけ実践できるよう指導する。

川勝愛氏

講師は、ビジネスプラスサポートの川勝愛人財育成プロデューサー。

９月10日午前10時～午後５時。

部下のモチベーションを上げ、チームの成績を向上させる
プレイングマネージャーとしての課長の役割と仕事講座

大阪商工会議所は「プレイングマネージャーとしての課長の役割と仕事講座」を開催する。

課長はプレイヤーとして自ら業績を上げつつ、マネージャーとして部下のモチベーションを引き上げ、チーム全体の成績を向上させることが求められる。

同講座では、業績を上げるための役割と時間管理力、部下育成のためのメンタリングやOJT実践力、社員の士気を高める手法を指南する。

大軽俊史氏

前回参加者からは「すぐに実践できることを教わった」などの声が寄せられている。

講師は、ビジネスディベロップサポートの大軽俊史代表。

９月11日午前10時～午後５時。

Illustratorの基本操作を学び、一歩進んだ制作物をデザインする
Ｉｌｌｕｓｔｒａｔｏｒ基本講座

大阪商工会議所は「グラフィックソフト『Illustrator基本講座』」を開催する。

「Illustrator」を使うと一歩進んだクオリティの高い制作物を作ることができる。

同講座では、パンフレットをサンプルにして、台紙作成やオブジェクト作成、文字作成などを行いながら、Illustratorの「ルール」と基本的な操作を身につける。定員５人の少人数制で初心者もじっくり学ぶことができる（PC・ソフトは会場で用意）。

講師は、Tooの専属講師。

９月11日午前10時～午後５時江戸堀ヤタニビル（大阪市西区）で。

同じ内容で11月26日、来年１月15日、３月12日も開催予定。

❑社内講師をする人のための教え方講座

大阪商工会議所は「社内講師をする人のための教え方講座」を開催する。

同講座では、社内で新人や若手社員に知識やノウハウを教えなければならない方や部下指導で悩んでいる方を対象に、自分が「知っていること」「できること」を人に教えるための秘訣を伝授する。

日　時　８月６日10：30～17：30
講　師　日本プレゼンテーション教育協会の西原猛代表理事
会　場　ワンストップビジネスセンター大阪本町（大阪市西区）

大商のがんばる会員さんを紹介します！

顧客によりそい、必要なサービスを提案する社労士

顧客視点を大切に：ゆみりか（労務）のスタッフ一同

ゆみりか社会保険労務士法人（西淀川区、古藤みゆき代表）は古藤代表が個人事務所を開設後、2023年に法人成りした。

スタッフは全員女性で、顧客とのコミュニケーションを重視し、単なる手続き代行だけでなく、顧客によりそい、今必要なサービスを提案することを心がけている。スタートアップ企業の人事制度の構築、助成金の提案、クラウドシステムの導入支援など、一緒にバックオフィス業務を整備していくことを得意とする。特に力を入れているのが、人事評価制度の構築、企業型ＤＣの導入、短時間正社員制度など。中小企業だからこそ社員一人ひとりが前向きに仕事に取り組める環境整備を行い、働くことで豊かに生きる人を増やすことを目指している。

情報通信技術の強みを活かし「宇久島未来まちづくりプラン」に参画

宇久島未来まちづくりプラン

Ｍ＆Ｐ（住吉区、https://www.m-and-p.jp/）の宮﨑泰三代表取締役は電機メーカーを退職後、電子部品の流通・加工・仲介を行う会社を立ち上げ今年で９年目を迎えた。

今回の新たな取り組みは、宮﨑氏の故郷長崎県五島列島の最北端、宇久島が直面している人口減少・少子高齢化の対策で交通、物流、医療、環境、エネルギーの課題の解決に向けたもの。

まず、佐世保市が取り組む「宇久島未来まちづくりプラン」に参画し、自社の強みである情報通信技術の活用を模索している。また、観光客、移住者を増やす手段として、都市で開催されるイベントに参加し、宇久島物産の販売を通じて都市との交流を図り、離島の魅力を発信したいと意気込んでいる。

人財を育てる　受講企業の声　1

大阪商工信用金庫

人事部　金子　涼　氏
吉田　桃子　氏

企業の成長にとって、優秀な人材を採用することも大切だが、自社の人材を育てていくことも不可欠。上手に大阪商工会議所の研修を活用し人材育成を行っている事例を紹介する。

社会人の土台づくりに

◇

大阪商工信用金庫（大阪市）は金融業を行う従業員約430人の企業。経験豊富な講師から主体的にマナーや価値観を学んでほしいと、大商の「新入社員ビジネスマナー【1日】集中講座」を2023年度から活用し始めた。

研修に参加した新入職員は、講師の言葉である「結果は職員一人一人の日々の行動から決まる」という言葉に共感し、マナーの必要性や主体的な行動の大切さを学んだ。また、人事担当者は「マナーの必要性はもちろんだが、様々な業種の方と交流することで視野が広がったのでは」と話す。

研修効果を高めるため、研修の翌日に疑問点の解消や同社ならではのマナーをレクチャーしている。さらに、学んだことを実践する場を設ける（顧客訪問）など、研修→実践の仕組みを整えた。また、実践後はそれぞれの職員が自分自身の行動を見つめ直すことで学んだことの定着を図るための時間も設けている。

人事担当者は「1～3年目は社会人の土台を作る大切な期間であるため、引き続き成長するキッカケを作っていきたい」と語る。

【問合せ】研修・採用支援担当☎6944・6421

1929年に創業。「地域から最も信頼される輝かしい信用金庫」を理念に掲げ、中小企業に特化した金融業を行う。階層別に研修を体系化し、新入職員には社会人としての考え方や主体的に行動する力を身につける研修を実施している。

▼年間の研修一覧

暑中お見舞い 申しあげます

２０２５年盛夏　大阪商工会議所 役員・議員有志一同

（氏名五十音順）

大阪ニットファッション工業協同組合　理事長　荒井敏博
有光工業株式会社　取締役会長　有光幸紀
小倉屋株式会社　代表取締役副社長　池上淳子
株式会社日本ビジネス開発　代表取締役社長　石金正己
協同組合関西ファッション連合　専務理事　糸井弘一
稲畑産業株式会社　代表取締役社長　稲畑勝太郎
株式会社ＰＩＬＬＡＲ　代表取締役会長　岩波清久
岩谷瓦斯株式会社　代表取締役社長　上羽尚登
小泉株式会社　代表取締役会長　植本勇
江崎グリコ株式会社　代表取締役会長　江崎勝久
株式会社日本ネットワークサポート　代表取締役社長　大川博己
株式会社大西　代表取締役社長　大西寛
株式会社Ｅ・Ｃ・Ｒ　代表取締役　小笠原通晴

岡安商事株式会社　会長　岡本安明
株式会社フジキン　特別顧問　小川洋史
株式会社心斎橋ミツヤ　代表取締役会長　小儀俊光
三和実業株式会社　代表取締役社長　荻原奨
伊藤忠商事株式会社　理事　加藤誠
コクヨ株式会社　会長　黒田章裕
大阪府石油商業組合　理事長　鴻野友次郎
鴻池運輸株式会社　代表取締役会長兼社長執行役員　鴻池忠彦
株式会社ＧＡＮＫＯ　社主　小嶋淳司
株式会社インターグループ　名誉会長　小谷泰造
株式会社ディープサンクス　代表取締役社長　重延賢治
白山殖産株式会社　取締役社長　白山隆
近電商事株式会社　取締役社長　城山聡
株式会社　錢高組　代表取締役社長　錢高久善
大阪市商店会総連盟　理事長　千田忠司
株式会社ユニオン　代表取締役社長　立野純三
株式会社タブチ　会長　田渕宏政
株式会社カプコン　代表取締役会長　辻本憲三
塩野義製薬株式会社　代表取締役会長兼社長ＣＥＯ　手代木功
大阪冶金興業株式会社　代表取締役社長　寺内俊太郎
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社　執行役員　西日本支社長　長尾和彦
株式会社オージス総研　顧問　中沢正和
株式会社サクラクレパスホールディングス　代表取締役社長　西村貞一
株式会社マンダム　代表取締役会長　西村元延
株式会社関西みらい銀行　代表取締役社長　西山和宏
ヒグチ産業株式会社　顧問　樋口信治
ＪＲ西日本ステーションシティ株式会社　取締役会長　平野賀久
株式会社広瀬製作所　代表取締役社長　廣瀬恭子
株式会社フジオフードグループ本社　代表取締役社長　藤尾政弘
阪和興業株式会社　相談役　古川弘成
レッキス工業株式会社　取締役相談役　宮川恭一
合同会社ユー・エス・ジェイ　社長　村山卓
丸紅株式会社　執行役員　大阪支社長　森島弘光
江綿株式会社　代表取締役社長　山田陽太郎
弁護士法人山本特許法律事務所　弁理士　山本秀策

大阪文具事務用品協同組合　理事長　金澤利治
マロニー株式会社　会長　河内幸枝
レンゴー株式会社　代表取締役社長兼ＣＯＯ　川本洋祐
ダイダン株式会社　専務執行役員　西日本事業部長兼大阪本社代表　北村広外志
大同生命保険株式会社　顧問　工藤稔
大阪中小企業投資育成株式会社　代表取締役社長　小林利典
大起水産株式会社　代表取締役会長　佐伯保信
大阪運輸倉庫株式会社　代表取締役会長　坂本克己
小野薬品工業株式会社　代表取締役　取締役会長ＣＥＯ　相良暁
サラヤ株式会社　代表取締役社長　更家悠介
大阪信用金庫　理事長　高井嘉津義
大阪シティ信用金庫　代表理事会長　高橋知史
双日株式会社　常務執行役員　関西支社長　高濱悟
株式会社モンベル　代表取締役会長兼ＣＥＯ　辰野勇
辰野株式会社　代表取締役会長　辰野克彦
三井住友海上火災保険株式会社　常務執行役員　寺川和宏
株式会社きんでん　代表取締役会長　土井義宏
株式会社十川ゴム　相談役　十川敬二
エア・ウォーター株式会社　代表取締役会長　豊田喜久夫
サントリーホールディングス株式会社　代表取締役副会長　鳥井信吾
株式会社ＮＴＴドコモ　執行役員　関西支社長　根本浩二
株式会社スーパーステーション　代表取締役社長　野村卓也
学校法人エール学園　総長　長谷川惠一
株式会社千鳥屋宗家　代表取締役会長　原田太七郎
株式会社りそな銀行　シニアアドバイザー　東和浩
大阪ガス株式会社　取締役会長　本荘武宏
岩谷産業株式会社　代表取締役会長　兼　ＣＥＯ　牧野明次
全日本空輸株式会社　大阪支店長　松井規代
マツ六株式会社　代表取締役社長　松本將
株式会社関電Ｌ＆Ａ　代表取締役社長　丸田輝
コスモ建物管理株式会社　代表取締役社長　南昭彦
株式会社小倉屋山本　代表取締役社長　山本博史
コニシ株式会社　代表取締役会長　横田隆
大和ハウス工業株式会社　代表取締役会長　芳井敬一
タカラベルモント株式会社　代表取締役会長兼社長　吉川秀隆
近鉄グループホールディングス株式会社　顧問　吉田昌功
ＫＮＴ－ＣＴホールディングス株式会社　取締役会長　米田昭正
株式会社鴻池組　代表取締役社長　渡津弘己
タカラスタンダード株式会社　代表取締役会長　渡辺岳夫

ウェブ商談マッチング 成功事例 ＜12＞

https://www.b-mall.ne.jp/

全国の商工会議所・商工会会員限定の商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」（運営事務局＝大阪商工会議所）内にあるウェブ商談マッチング機能「ザ・商談モール」で、実際の取引が開始した成約事例を取り上げる。

買い手　新規商材・販路の開拓に

大阪商工会議所会員のフロントップは、化粧品・美容機器などの販売を主軸として、事業を展開している。

買い手　フロントップ（大阪商工会議所会員）

2025年１月29日　「買いたい案件」登録

「ECモールで販売可能な美容商材をお持ちのメーカー様、卸様、募集します」

募集　商談成立・受注　2025年６月１日　提案

売り手　ディープインパクト（大阪商工会議所会員）

売り手　自社に合う企業と出会う

大商のホームページを通じて「ザ・ビジネスモール」に登録し、新規の商材・販路開拓に利用。これまで買い手として2件成約。今回の案件では、提案を受けた後すぐにディープインパクトを訪問したことで、スピーディーな成約につながった。

「ディープインパクト様の商品は非常に魅力的な化粧品商材であったので、今では毎月継続的に仕入れさせていただいております」「ザ・ビジネスモールは、新規の取引先と出会えるツールとして非常に有効的なサービスに感じております」

◇

大商会員のディープインパクトは、エイジングケア化粧品の販売や美容医療メディアの運営、医療用医薬品広告などを幅広く手がけている。

「ザ・ビジネスモール」は大商担当者から紹介され登録。都度同社の事業と関連性の高い案件に応募し、これまで売り手として11回成約している。

「フロントップ様との商談は、ぜひ商品を卸したかったターゲットとのマッチングにつながりました。今後新たな商品や事業についても取引を展開する見込みです」「ザ・ビジネスモールは操作が分かりやすく、関心分野の案件が登録される度にメールで通知されるため、自社に合った取引先を見つけやすいと感じています」

what's ザ・商談モール

全国の商工会議所・商工会の会員限定で利用できる、日本最大級の商取引サイト「ザ・ビジネスモール」における商談マッチングサービス。「仕入れたい」「製造してほしい」案件を会員（＝買い手）がウェブ上に登録し、それに対応できる商品・サービスや技術を持つ会員（＝売り手）が提案をする仕組み。年間約2400件の商談が行われている。

問合せ　ザ・ビジネスモール事務局　☎050・7105・6220

繊維関係３社との商談会

事前選考経て30社が参加

大阪商工会議所は、協同組合関西ファッション連合とともに、「繊維・ファッション産業買い付け商談会」を6月に3回開き、買い手側として同5日にアイトス、同18日にエミネント、同26日に大西衣料が参加した（写真）。売り手側には延べ41社が申し込み、事前選考を通過した30社が参加。ゴム素材製造など他業種からの参加もあった。

商談では、「熱中症対策」や「日本のこだわりを感じられる商品」などテーマを設定。売り手側が時間予約制の商談で買い手側に売り込んだ。

売り手側からは「商談会をきっかけに、実際に取引が始まった」「商品開発のヒントもいただけた」と手ごたえの声があった。買い手側からも「次につながる商談ができた」「まだまだ知らない企業に出会えた」という取引先拡大を喜ぶ声が聞かれた。

【問合せ】流通・サービス産業部☎6944・6493

デザイン思考で新事業創出

セミナーに経営者ら127人

大阪商工会議所は6月17日、「DESIGN＋REATIVE～AI時代に愛される新事業をつくる」を開き、中小企業の経営者ら127人が参加した（写真）。NASUの前田高志代表取締役は、「生成AI時代には、誰に何を届けるかを深掘りし、自社らしい、芯のある商品・サービスを創出できるかが重要になる」と述べ、「デザイン思考」を用いて人や企業、コンテンツの魅力を最大化することの重要性を解説。武庫川女子大学の宗平順己教授が、デザイン思考とAIを活かした事業創造について講話したほか、タマトメ花遊館の秦真紀子専務取締役、U・STRIXの高瀬淳代表取締役を交えトークセッションした。

参加者は「課題抽出の大切さを理解できた」「思考方法を身につけたい」と感想を寄せた。

【問合せ】経営相談室☎6944・6472

石橋商店街

出店希望者と商談

大阪商工会議所は9日、「商店街ちょい売り商談会　石橋商店街編」を開いた（写真）。これは、「自社の商品を商店街で販売してみたい」事業者と商店街との商談会。

今回は阪急宝塚線、石橋阪大前駅直結で、地元の方や学生でにぎわう石橋商店街での期間限定出店について商談した。

参加者からは「商店街をテストマーケティングの場として活用したい」との声が寄せられた。大商は商店街との商談会を引き続き実施していく。

【問合せ】流通・サービス産業部☎6944・6440

大阪・関西万博に出展

目指せ飢餓０！大阪の食で世界を笑顔にする

工場から世界へ　大阪商工会議所×大阪信用金庫　＜18＞

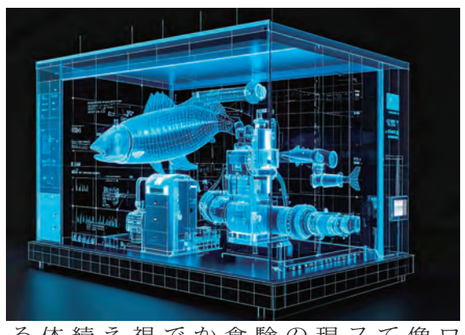
大阪・関西万博で、画期的なフードシステムが誕生する。エースシステム（和泉市）をはじめ陸水（堺市）、テラ（大阪市）の3社が共同開発。環境問題と食糧問題という世界的な課題解決への新たな一歩となることが期待されている。

最大の特徴は、大阪産の食材「大阪産」を最大限に活用し、生産から消費までの全過程で環境負荷を最小限に抑える点にある。

食材の選定と加工の段階では、陸水が手がける陸上養殖で育てられた魚や、規格外となった大阪産の農産物を厳選。エースシステムの特許技術である過熱水蒸気調理によって、食材の栄養価を損なうことなく、長期間の保存が可能になる。

テラの急速冷凍技術により、食材の鮮度を保ちつつ、長期保存を実現。バイオプラ製のエコな容器を使用することにより環境負荷を低減し、フードロス削減に貢献する。

万博会場では、3Dホログラム映像を通じて、このシステムが実現した未来の食卓を体験できる。食材の生産から消費までの過程を視覚的に捉え、その持続可能性を体感できる。



展示イメージ

今回のプロジェクトは、異業種間の連携によって生まれたイノベーションの結晶。エースシステムの食品加工技術、陸水の陸上養殖技術、テラの急速冷凍技術が融合し、画期的なフードシステムが誕生した。

この循環型フードシステムは、大阪から世界へ広がり、食料問題の解決に貢献することが期待されている。また、このシステムを基盤に、新たなビジネスモデルの創出も期待される。

大阪発の循環型フードシステム

エースシステム（代表企業）▽陸水▽テラ

【問合せ】中小企業振興部☎6944・6461

▼万博出展の詳細はこちら

女性の起業促進セミナーに170人

先輩起業家が語る 現実と成長の秘訣

大阪商工会議所は6月28日、女性の起業促進を目的に、ロールモデルとなる先輩起業家を招聘したセミナー・交流会を開き、起業家や起業予備軍約170人が参加した（写真）。

「途上国から世界に通用するブランドをつくる」をミッションに2006年にマザーハウスを設立し、バングラデシュをはじめアジアで生産し、国内外に直営店を展開するマザーハウスの山口絵里子代表取締役をはじめ、大商の「第2回活躍する女性リーダー表彰」を受賞したハマリカラボの濱野直子代表取締役、EKPlusの木原真由代表取締役、TRANS WORLDの隅田あすか代表、ビッグナースs訪問看護ステーションの金井シヅエ氏が起業の現実と成長の秘訣について語った。参加者からは「不安を抱えながらも自分を信じて前に進む姿に勇気をもらった」「先輩起業家が様々な場での学びを自身の事業に活かしているので見習いたい」との声が寄せられた。

大商は引き続き、女性起業家を対象とした少人数制の勉強会などを開き、女性起業家のエンパワーメントの推進に取り組んでいく。

【問合せ】経営相談室☎6944・6472

◆ＩＲビジネスセミナー

大阪府・大阪市ＩＲ推進局の職員が「区域整備計画」などを説明し、大阪観光大学観光学部の細川比呂志教授が「大阪ＩＲ開業に向けた観光人材育成の課題と展望」をテーマに講演する。

地域経済の担い手である地元企業を対象に、2030年秋ごろの開業をめざす大阪ＩＲの実現による経済活性化やビジネス機会の増加などの効果について理解を深めてもらうために実施。

日　時　８月25日14：30～16：15
場　所　ＣＩＶＩ北梅田研修センター（大阪市北区）
問合せ　地域振興担当　☎6944・6323

◆ＡＩ×新事業開発×クラウドファンディング３サイト活用法セミナー＆個別相談会

クラウドファンディング（ＣＦ）のMakuake、CAMPFIRE、KICKSTARTERを活用し、既存技術・製品を応用して新商品を創造する方法やＡＩを活用して企画したＣＦのプロジェクトを成功に導くための秘訣、自社に合ったサイトの選び方、組み合わせ方について解説する。CAMPFIREで自社製品を公開した事業者による事例紹介もある。セミナー終了後は個別相談会を実施。

日　時　９月10日14：00～16：00
場　所　大阪商工会議所
問合せ　経営相談室　☎6944・6451

◆大阪企業家ミュージアム見学会・セミナー「Ｚ世代を伸ばす人材戦略～採用から育成・定着へ」

採用・育成担当者を対象とする見学会・セミナー。ビーウェルの里見直樹執行役員がＺ世代を伸ばす人材戦略について講演する。現役大学生の生の声も届ける。セミナー後は大阪企業家ミュージアムの人材育成・活用の事例を紹介する見学会も行う。

日　時　９月26日15：00～16：30
場　所　大阪企業家ミュージアム
問合せ　大阪企業家ミュージアム　☎4964・7601

◆「チェンバーカレンダー2026」早期割り引きは８月７日まで

大阪商工会議所は、営業活動や年末年始のごあいさつなどに使える名入れカレンダーを販売している。「壁掛型」と「卓上型」の２種類。各種50部以上の申し込みで社名などの名入れ印刷が可能。

８月７日までに申し込むと早期割引が適用。さらに会員限定で新規購入者には、名入れ価格から5,500円割り引く。会員向けの早期割引価格は50～199部の注文で、壁掛型760円、卓上型510円。部数に応じて価格が異なる。

問合せ　会員組織担当　☎6944・6274

採用担当者同士の就職情報交換会 テーマは「中途採用について」

大阪商工会議所は8月29日、採用担当者同士の就職情報交換会「中途採用について」を開く。

近年、採用市場は大きく変化し、企業間の人材獲得競争が激化する中で、「どうすれば自社に合った人材を確保できるか」「若者の価値観にどう対応すべきか」などの悩みを抱えている採用担当者は多い。

今回は「中途採用について」をテーマに、参加企業が採用活動の実態や課題、成功事例などを持ち寄り、率直に意見を交わすことで、今後の採用活動のヒントを得る。

【問合せ】研修・採用支援担当☎6944・6499

大阪・関西万博 見どころ紹介　海外パビリオン

チェコ共和国

テーマは「人生のための才能と創造性」。現代的な技術と伝統的な技術の融合で作られる。ボヘミアン・クリスタルによる彫刻が彩る美しい回廊では双方向型の展示を行い、グローバルかつクリエイティブなチェコが体験できる。

フィリピン共和国

「自然、文化、共同体―よりよい未来をともに織りなす」をテーマに、豊かな伝統、多様な自然、創造性を表現。織物の森を巡る没入型の空間やＡＩ技術を活用したインタラクティブなフェスタを体験できる。

大韓民国

KOTRA

コンセプトは「With Hearts（こころに寄り添う）」。未来の技術を通じて人をつなぎ、変わらない価値の重要性を表現する。大迫力の映像や３面のスクリーンで2040年の物語を展開。韓国各地の名物料理も提供する。

２０２５年大阪・関西万博　大阪ヘルスケアパビリオン「リボーンチャレンジ」

ＳｅｒｉｅｓＡ；セレクション　～輝く未来社会の創り手ここにあり～

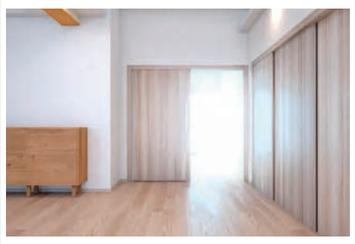
2025年８月12日（火）～８月18日（月）
大阪 夢洲　大阪ヘルスケアパビリオン内１階

「暮らしの未来を体感する」をテーマに、先進的な技術・サービスを持った中小企業・スタートアップ９社が、明るい未来社会を展示します。製品やサービスを見て・触れて・楽しんでみませんか？
リボーンチャレンジ実施主体は大阪商工会議所。

問合せ　産業部　産業・技術振興担当
☎6944・6300

Osaka Healthcare Pavilion
Nest for Reborn

扉の開閉で電気を創る「生活発電システム」
ユニオンドアテック



「日常生活から生まれる電力＝生活発電システム」を体験できる。このシステムは、日常の動作――扉の開閉――から電力を生み出し、活用する新しい発電技術。自閉式レール付きの扉に発電機構を組み込み、扉の開閉の動きで電気を発生させ、蓄電した電力を活用。30㌢ほど扉が開くのをアシストする。

高齢者が健康になっちゃうメタバース
テクリコ

医師によるオンライン診療や、提示されたメニューに沿って楽しみながら健康を維持するトレーニング、遠隔地に住む家族とバーチャル空間での会食など、MR（複合現実）技術を利用した高齢者向けのメタバースサービスを体験できる。高齢者が楽しみながら健康を維持し、社会とつながる新しい可能性を追求する。

ローカルフードの新しい価値で食の安定供給
エーエスピー

農水産物に粉末化や発酵といった保存性を高める加工を施した「ローカルヘルシーフード」を紹介。自然な色を楽しみながら、栄養を備蓄できる除菌＆パウダー化技術による野菜パウダーを活用した食品や、秋田のきりたんぽをベースにしたプロテインバー、酒粕などを紹介し、フードロスのない社会を目指す。

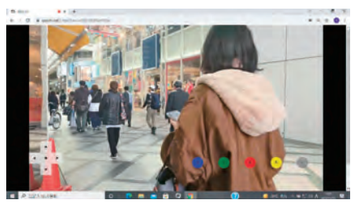
表面処理で『和』ンダフル『美』ューティフル『彩』ステナブル
津田工業

表面処理で「色×環境×新技術」をコンセプトとし、曲がる金属や剥がせる塗装などMade in JAPANの技術力、SDGs達成に向けたバイオマス塗料や環境素材などを展示。金属を付着した柔らかい皮製品（野球グローブなど）に実際に触れて、金属が曲がる驚きや、いままでなかった鮮やかな色や輝度を体験できる。

未来を創るOSAKAのモノづくりをVRで体感！
OSAKA町工場EXPO

「モノづくりでいのち輝く未来を」をテーマに、OSAKAの高い水準のモノづくりの工程や、DEI（多様性）を重視した働き方をドーム型の空間にVRで表現。3Dプロジェクターを活用し、“普段見ることのできないモノづくり現場”を臨場感のある演出で体感できる。VRは３種類準備しており、どの体験ができるかは当日のお楽しみ。

テレポーテーションができるとしたらどこに行きたいですか？
toraru



国と国、都市と地方、それら場所の格差の解消を目指して疑似テレポーテーションができる。オンライン上で場所・目的・時間を指定してリクエストを出せば、現地にいるギグワーカーやロボットを含む現地リソースが割り当てられ、希望の現地にログイン、視覚・聴覚・触覚を共有しながら、さまざまな目的の達成ができる。

あなた専用の秘書　おまかせライフヘルスナビ
リアルワールドゲームス

展示されているタブレット端末を操作していくつかの選択肢を選ぶと、あなたの選んだ選択に合わせた未来の様子を見ることができる。位置情報や生活リズムなどの情報をもとにして、ナビゲーターが「健康的な運動について」「ストレスのない通勤時間について」「デートコースのアドバイス」など、さまざまな話題を提供する。

君の動きが波を動かす!?　不思議な北斎アート！
Utsubo

葛飾北斎の代表作、富嶽三十六景「神奈川沖浪裏」に命を吹き込み、アート・技術・AIが融合する没入型の体験を提供する。AIによるボディトラッキング技術がカメラを通じて来場者の動きを検出。来場者が大型スクリーンの前に立つと、自分の動きが北斎の波に反映され、作品の一部となる感覚を味わえる。

月面探索電動バイク　地上・災害時にも活躍
RIDE DESIGN

高性能な「月面探索電動バイク」開発プロジェクト（Luna Rider）を手がける。「Luna Rider」は大型月面探索車の課題を補い、高い走破性・軽量コンパクト設計による低コストを実現し、宇宙飛行士最適設計による効率的な探索を実現。また、過酷な環境を走破可能な能力が、地上／災害時の救助活動にも活かされる。